

未来は、つくれる。

KATARIBA

Shape the Future

ほんとうは
進学したい。
でもお金が不安・・・

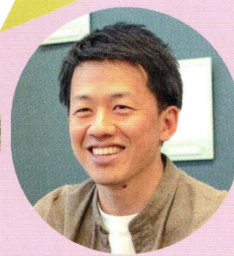
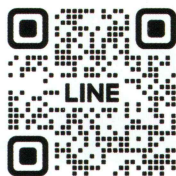
ZoomやLINEでスマホから相談！
就職か進学か迷ってる方にも

進学おかね 相談室

4.30(木)申込締切

兄妹のことを考えると、
就職したほうが
いいのかな・・・

お申し込みは
こちらのLINEから



たくさんの高3に伴走してきた
アドバイザーがお話を聞きます

「じぶんの進路」をちょっとずつ整理する、進学おかね相談室を開催します！空いている時間に、オンラインで参加できます。オンライン相談をした高3生には学習支援・進路準備金として2000円分の謝礼もあります。相談内容が、保護者や学校に伝わることはありません。気軽に来てくださいね。

こんなことが話せるよ

- 今の成績で、つかえる奨学金があるの？
- かぞくは、進学に賛成ではないのだけど・・・
- 同じような状況の先輩は、どうしたの？

参加費 無料

相談期間 4/13~5/31の好きな時間枠を選べます

※相談の時間は30分~1時間程度です。

対象者 高1~高3、既卒者(浪人生)も可

※Zoomを使って面談した高3生のみ、2000円分の「学習支援・進路準備金」を謝礼として面談実施後にお渡します。(先着100名)

参考書や進学先の見学交通費の補助にあてていただくことを想定しています。詳細はLINEから応募フォームをご確認ください。



主催：認定NPO法人カタリバ

問い合わせメールアドレス：scholarship@katariba.net

カタリバ奨学金ってなに？

「進学おかね相談室」は認定NPO法人カタリバの「カタリバ奨学金」プロジェクトが運営しています。カタリバ奨学金は、給付型の返さなくていい奨学金に加えて、受験費用や進学準備、2-4年間の学費等のお金のやりくり（ファイナンシャル・プランニング）について研修や伴走を行う新しいプログラムです。2024年にCOACH財団の支援により始まり、これまで合計99人の奨学生をサポートしています。成績のいい高校生だけでなく、こまっている高校生に優先的に届く仕組みで、選考には「優先要件」があります。「ひとり親家庭」「ご家族ではじめて大学進学を目指す方」「社会的養護（児童養護施設や里親宅等）経験者」「ヤングケアラー」「在留資格の関係でJASSOが活用できない方」などが採択されやすくなっています。2026年度は100名の採択を予定しています。「じぶんにも奨学金が使えるの？」と思う方は、ぜひ「進学おかね相談室」に参加してみてください！

カタリバ奨学金の応募資格*

- 2027年4月に大学・短大への進学を検討している日本国内在住の最終学年の高校生 ※浪人生については検討中です
 - 「外国にルーツを持つ高校生対象枠」があり、日本学生支援機構（JASSO）の在留資格要件を満たさない高校生でも応募可能
 - 奨学生キックオフやファイナンシャル・プランニングの伴走型プログラムに参加することに同意する方
- ※年2回行われる予定の現地参加イベントは東京で実施を予定しています。自宅から会場までの交通費はカタリバが用意します。

奨学生の声

母子家庭で育ち、制服、教科書代などを自分で稼ぎながら、小さい弟の世話や家事をしていました。金銭的に大学進学を諦めかける中、カタリバ奨学金に応募。合格後に家計の急変もありましたが、奨学金で学費を補填できました。伴走プログラムでの他の奨学生との出会いから不安なのは自分だけではないと知れたのもよかったです。（2025年度奨学生）

外国で小学校を卒業してから日本に来たため、JASSOは対象外。女性ということもあり、両親からも進学を応援されていませんでした。今はカタリバ奨学金・バイト・親戚等からの借金などを組み合わせ、大学に通っています。現在は外国人支援のセンターでバイトしており、将来は国際機関で働けるといいなと思っています。（2024年度奨学生）

今後のスケジュール

※スケジュールは変更する場合があります。変更の場合は公式LINEにてお伝えいたします。

- 4/13-5/31
進学おかね相談室
※応募締切4/30
- 6月上旬
2026年度カタリバ奨学金
応募要項公開
- 6月～7月上旬
応募サポート会
エントリーに関する個別相談を行います
- 7月上旬
奨学金①応募締切
スマホのみで応募可能です
- 7月下旬
奨学金①採択決定・伴走
採択された奨学生は月2回のオンラインプログラムや面談に参加します
- 10月頃
奨学金②募集
※奨学金①参加対象者のみ応募できます

認定特定非営利活動法人カタリバについて

どんな環境に生まれ育っても、未来を自らつくりだす意欲と創造性を育める社会を目指し、2001年から活動する教育NPOです。高校への出張授業プログラムから始まり、2011年の東日本大震災以降は子どもたちに学びの場と居場所を提供、2020年以降は経済的事情を抱える家庭にオンライン学習支援を行う、メタバース空間を活用し不登校の子どもたちを支援するなど、社会の変化に応じてさまざまな教育活動に取り組んでいます。

<団体概要>

設立：2001年11月1日 代表：代表理事 今村久美 本部所在地：東京都中野区中野5丁目15番2号

事業内容：高校生へのキャリア学習・プロジェクト学習プログラム提供（全国）／被災地の放課後学校の運営（岩手県大槌町・福島県広野町）／災害緊急支援（全国）／地域に密着した教育支援（東京都文京区）／困窮世帯の子どもに対する支援（東京都足立区・全国）／外国ルーツの高校生支援（東京都）／不登校児童・生徒に対する支援（島根県雲南市・全国）／子どもの居場所立ち上げ支援（全国）

<https://www.katariba.or.jp/>

今後のお知らせは
こちらからご登録

